

- 問1 聖武天皇が鎮護国家の思想に基づき、国の安泰を願って実施した具体的な政策の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2021年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------|------------------------|-------------------------------|----------------------------|
| 1. 三世一身の法による土地私有の公認と、班田収授の徹底 | 2. 藤原京から平城京への遷都と、律令の完成 | 3. 全国への国分寺・国分尼寺の建立と、東大寺での大仏造立 | 4. 遣唐使の派遣による唐の文化の導入と、仏教の禁止 |
|------------------------------|------------------------|-------------------------------|----------------------------|
- 問2 奈良時代、政府は地方の実情を把握し統治に役立てるため、各国の国司に土地の様子や産物、伝承などをまとめて報告するよう命じました。このように、当時の地方の自然や社会を知るための重要な手がかりとなっている地理書を何といいますか。 (2023年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1. 万葉集 | 2. 風土記 | 3. 古事記 | 4. 日本書紀 |
|--------|--------|--------|---------|
- 問3 律令制度において、班田収授法に基づき、戸籍に登録された6歳以上のすべての人々に政府から一生の間与えられた土地の名称として正しいものを、次の中から選びなさい。 (2021年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|-------|-------|
| 1. 口分田 | 2. 私田 | 3. 公田 | 4. 位田 |
|--------|-------|-------|-------|
- 問4 ある歴史資料において、唐の僧である鑑真の没年が西暦763年と記述されていた。この時期は何世紀にあたるか。 (2019年 北海道公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|--------|--------|
| 1. 9世紀 | 2. 8世紀 | 3. 7世紀 | 4. 6世紀 |
|--------|--------|--------|--------|
- 問5 かつての税制を知る手がかりとして、伊豆国から都まで運ばれた荷物に付けられていた木製の荷札が見つかっています。この荷札には特産品である「鯉節」を納めた記録が残っていますが、このように地方の産物を都へ届ける税の仕組みについて正しく述べたものはどれですか。 (2016年 山形県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 主に成人男性に課せられ、各地の特産物を都まで運んで納める義務。 | 2. 都での労役の代わりに、決められた長さの布を都へ納める義務。 | 3. 収穫した稲の約3%を、それぞれの国にある倉庫へ納める義務。 | 4. 年間60日を限度として、国司の命令で地方の土木工事などに従事する義務 |
|------------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|---------------------------------------|
- 問6 奈良時代、聖武天皇の時代を中心に栄えた文化について、仏教の影響を強く受け、唐の文化やシルクロードを経由した西アジアなどの影響も取り入れた、国際色豊かな文化の名称として正しいものを選びなさい。 (2024年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|---------|---------|---------|
| 1. 弘仁・貞観文化 | 2. 飛鳥文化 | 3. 天平文化 | 4. 国風文化 |
|------------|---------|---------|---------|
- 問7 710年に現在の奈良県に遷都された平城京は、当時の東アジアにおいて強大な影響力を持っていたある国の都をモデルに設計されました。そのモデルとなった国の名前と、都の名称の正しい組み合わせを選びなさい。 (2024年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 唐の長安 | 2. 唐の洛陽 | 3. 隋の長安 | 4. 隋の大興城 |
|---------|---------|---------|----------|
- 問8 奈良時代、政府が一般の人々への布教を制限していた中で、民衆の間で仏教を広めるとともに、橋や道路、ため池の建設といった社会事業を行い、多くの人々の信頼を得た僧侶は誰ですか。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 日蓮 | 2. 雪舟 | 3. 行基 | 4. 空海 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問9 東大寺の正倉院には、聖武天皇ゆかりの品々のほか、西アジアやインドを起源とする文様が施された楽器や宝物が数多く納められています。このように、当時の日本に国際色豊かな文化がもたらされた背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 岩手県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---------------------------------------|--|
| 1. 平清盛が日宋貿易を推進し、宋の貨幣や香料とともに異国の文化が伝わったため | 2. 足利義満が勘合貿易を行い、明から禅宗の影響を受けた宝物を持ち帰ったため | 3. 遣唐使によって、聖徳太子が大陸の進んだ仏教工芸品を大量に輸入したため | 4. 遣唐使によって、大陸の広大な交易網を通じて集まった品々や文化が流入したため |
|---|--|---------------------------------------|--|
- 問10 奈良時代、日本の僧からの要請を受け、遣唐使の船を利用して5度の渡航失敗や失明という苦難を乗り越えて来日した唐の僧侶は誰ですか。来日後は正式な仏教のルールである「戒律」を伝え、後に唐招提寺を建立しました。 (2026年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 最澄 | 2. 行基 | 3. 空海 | 4. 鑑真 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問11 律令制度のもとでは、農民に対して「租・調・庸」などの重い負担が課されていました。万葉集に収められた山上憶良の「貧窮問答歌」には、里長（さとのおさ）が税の取り立てにやってきて、厳しい声をあげる様子や、衣類も満足にない中で子供たちが泣きつく悲惨な生活が描かれています。当時のこうした負担の内容について、正しく述べたものはどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 「惣」と呼ばれる村の自治組織が作られ、村全体で一括して年貢を納める仕組みが取られたが、凶作の際には免除された。 | 2. 口分田の収穫から一定割合の米を納める租のほか、地方の特産物を納める調、都での労働の代わりに布を納める庸などが課された。 | 3. 国民の義務として「小学校」への就学が命じられ、その教育費を捻出するために、米ではなく現金で納税することが義務付けられた。 | 4. 近隣の5軒を「五人組」として組織し、税の納入や犯罪に対して連帯責任を負わせることで、確実な徴収が行われた。 |
|--|--|---|--|
- 問12 奈良時代には、戸籍に登録された人民に対して土地を貸し与える「班田収授法」が行われていました。この制度の基盤となった、すべての土地と人民は国家（天皇）のものであるとする基本的な考え方を何といいますか。 (2015年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-------|---------|---------|
| 1. 封建制度 | 2. 検地 | 3. 公地公民 | 4. 地租改正 |
|---------|-------|---------|---------|
- 問13 古代の律令国家が実施した軍事制度において、主に東国の農民が徴兵されて九州北部の警備にあたった「防人（さきもり）」について、その役割や背景を説明したのとして正しいものを選びなさい。 (2025年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--------------------------------------|
| 1. 白村江の戦いでの敗北後、唐や新羅の侵攻に備えるために大宰府などの要所に配置された | 2. 律令制度が崩壊したあと、地方の武士団が領地を守るために自主的に結成した | 3. 平安時代に地方の治安が乱れたため、有力な農民の子弟が都の警備のために組織された | 4. ロシアの南下に備えるため、北方の防衛と土地の開拓を兼ねて配置された |
|---|--|--|--------------------------------------|
- 問14 律令国家において、成人男子の大きな負担となった税制のうち、各地の絹や布、あるいは魚や塩といった特産物を都まで運び、中央政府に納めるものを何といいますか。 (2025年 福岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|------|------|------|-------|
| 1. 庸 | 2. 調 | 3. 租 | 4. 雑徭 |
|------|------|------|-------|
- 問15 律令国家が確立された後、政府は支配地域をさらに広げるために東北地方への進出を強めました。9世紀初め、桓武天皇によって征夷大將軍に任命され、蝦夷の軍事指導者であったアテルイを降伏させるなど、北方の支配拡大に大きく貢献した人物は誰ですか。 (2019年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|---------|----------|
| 1. 足利尊氏 | 2. 坂上田村麻呂 | 3. 北条時宗 | 4. 中大兄皇子 |
|---------|-----------|---------|----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 3 全国への国分寺・国分尼寺の建立と、東大寺での大仏造立	聖武天皇は、地方の行政単位である各「国」に国分寺と国分尼寺を建てることを命じました。そして都の東大寺に巨大な仏像（大仏）を造立することで、中央から地方まで仏教の力を行き渡らせ、国家の平安を祈願しました。これは貴族の権力誇示や外交交渉の円滑化が主目的ではなく、宗教的な権威による社会の安定を目指したものでした。
問2	答え 2 風土記	713年に元明天皇が命じて作らせた、地方の地理や伝承をまとめた書物です。現存するものは少ないものの、出雲（島根県）などはほぼ完全な形で残っており、当時の地方文化や人々の暮らし、地名の由来などを伝える貴重な史料となっています。
問3	答え 1 口分田	律令国家の基本方針である「公地公民」の原則に基づき、政府は人々に生活の基盤となる土地を割り当てました。この土地を口分田と呼び、6歳以上の男女に一定の面積が与えられ、その代償として租（稲の収穫の約3%）などの税を納める義務を負わせました。
問4	答え 2 8世紀	世紀の数え方は、西暦1年から100年までを1世紀とし、以降100年ごとに区切っていく。簡易的な計算方法として、西暦年の下2桁が「00」でない場合、百の位以上の数字に1を加えることで求められる。西暦763年は701年から800年の期間に含まれるため、8世紀となる。百の位の数字である「7」を見て7世紀と答えないように注意が必要である。
問5	答え 1 主に成人男性に課せられ、各地の特産物を都まで運んで納める義務。	律令国家の財政を支えた「調」は、地方の特産物を都に集める役割を担っていました。伊豆国の鯉節のように、その土地ならではの加工品が選ばれることが多く、これらは都まで運搬する負担も含めて成人男性の義務とされていました。
問6	答え 3 天平文化	聖武天皇は仏教の力で国家の安定を図る「鎮護国家」の思想を推進しました。遣唐使によってもたらされた唐の進んだ文化や、さらに西方の国際的な要素が融合し、平城京を中心に華やかな文化が展開されました。これが天平文化です。
問7	答え 1 唐の長安	平城京は、元明天皇の時代の710年に、それまでの藤原京から遷都して造営されました。この都は、当時、東アジアの政治・文化の中心として栄えていた唐の都である「長安」をモデルとして設計されており、碁盤の目のように区切られた整然とした街並みが特徴です。当時の日本は遣唐使を派遣し、大陸の進んだ制度や文化を積極的に取り入れていました。
問8	答え 3 行基	当時の政府は「僧尼令」によって僧侶が寺の外に出て活動することを制限していましたが、この人物は民衆を救うために各地で実務的な活動を行いました。その絶大な影響力と土木技術などの専門知識は、後に聖武天皇による東大寺の大仏造立を成功させるために必要不可欠なものとなりました。
問9	答え 4 遣唐使によって、大陸の広大な交易網を通じて集まった品々や文化が流入したため	正倉院の宝庫に納められた国際的な宝物は、当時の中国の王朝である唐との交流、すなわち遣唐使の派遣によってもたらされました。当時の唐はシルクロードを通じた東西交流の拠点であったため、日本にもペルシア（現在のイラン付近）やインドなどの文化が、唐を経由して流入しました。聖武天皇は、仏教の力で国を治める「鎮護国家」の思想のもと、こうした大陸の制度や文化を積極的に取り入れ、国家の安定を図りました。
問10	答え 4 鑑真	当時の日本では、僧侶になるための公的な基準が曖昧であり、税を逃れるために勝手に僧を名乗る者が増えるなどの問題がありました。そこで、唐から正式な「戒律」を授けることができる高僧として招かれたのが鑑真です。彼は度重なる遭難で視力を失いながらも、不屈の精神で来日を果たし、日本の仏教制度の整備に大きく貢献しました。
問11	答え 2 口分田の収穫から一定割合の米を納める租のほか、地方の特産物を納める調、都での労働の代わりに布を納める庸などが課された。	律令国家の財政を支えるため、農民には多大な負担がありました。主に口分田の面積に応じて米を納める「租」、各地の特産物（絹や海産物など）を都まで運んで納める「調」、都での労役の代わりに布を納める「庸」がありました。これらに加えて、九州の警備にあたる防人（さきもり）などの「兵役」もあり、自分の食料を自ら用意して都や防衛地まで向かわなければならなかったため、農民の生活は「貧窮問答歌」に描かれるように極めて困窮していました。
問12	答え 3 公地公民	大化の改新から律令国家の形成過程において、それまで豪族が私有していた土地や人民を国家が直接管理する方針が示されました。これが公地公民の原則です。この原則があるからこそ、国家は人民に「口分田」を貸し出し、死後には返還させるという再分配のシステムを運用することができました。
問13	答え 1 白村江の戦いで敗北後、唐や新羅の侵攻に備えるために大宰府などの要所に配置された	663年の白村江の戦いで日本（倭）が唐・新羅の連合軍に敗れたあと、報復の侵攻を恐れた政府は、九州北部の警備を強化するために防人を配置しました。万葉集には、過酷な兵役に従事した農民やその家族の心情を詠んだ「防人歌」が収められており、当時の人々の苦労を今に伝えています。
問14	答え 2 調	律令制度下の税制のうち、土地に対して課せられる「租」に対し、人に対して課せられる「庸」や「調」がありました。調は各地の特産物を納めるもので、その品目は布、塩、魚など多岐にわたりました。これらの品物は、納税者である農民自身が都まで運ぶ必要があり、非常に重い負担となっていました。
問15	答え 2 坂上田村麻呂	律令国家の形成期から拡大期にかけて、東北地方に住む人々（蝦夷）への支配を広げることは国家の大きな課題でした。坂上田村麻呂は征夷大將軍として組織的な軍事行動を行い、胆沢城（現在の岩手県）を築くなどして政府の支配圏を北へと押し広げました。これは、律令国家が成熟し、領域国家として拡大していった過程を示す重要な出来事です。